

まごころ

with all our hearts

magokoro

Vol.

45

August
2010

▶ Report

「人を活かす現場の作り方」

Case 1 ワコーレ KOBE 駅ステーションスターズ
大切なのは“気遣い”
言葉ではなく姿勢で伝える

Case 2 長尾小学校校舎増築工事
意識をひとつにするために
積極的に声をかけていく

Case 3 東灘区マンション大規模改修工事
ひとつの考え方に固執せず
常に柔軟な対応を心がける

▶ Interview

匠に聞く 一第4回— 大畑井森株式会社 柳崎 川野 謙
「道具を通して養われる技」

▶ Topic

賞状授章受章
兵庫県優秀施工者賞を受賞

「人を活かす現場の作り方」

効率的に、より良いものを造り上げるためには現場スタッフが「気持ちよく働けるかどうか」がとても重要。より快適で、働きやすく、楽しい現場づくりを実践している3人の所長とその取り組み、現場スタッフの声を紹介します！

CASE 1 作業所——「ワコーレKOBE灘ステーションスターズ」 工務部 次長 平野 幸弘

大切なのは“気遣い” 言葉ではなく姿勢で伝える

2011年2月に完成する12階建の新築マンション「ワコーレKOBE灘ステーションスターズ」。建築現場に携わり続けて28年。会社一と称される細やかな心遣いで明るく現場を引っ張り続ける。



■職人さんを名前でよんであげる

25、6歳のときに初めて現場を持ってから約28年。「やるしかない」をモットーに仕事をしてきた。現場に携わる人たちに対して何を想い、接してきたのだろう。

「現場にいる人間は全員“スタッフ”だと思っています。共に現場を造り上げるスタッフとしてコミュニケーションを取るようになっています。現場所長だからといって、部下や協力業者さんに上から目線で接するのではなく、歳や立場が違って同じ目線で接するように心がけていますね」

そのなかで、若い部下たちに強く言っていることがある。「やっぱり、名前を覚えてあげないと。現場の当社社員には、できるだけ職人さんを名前で呼んであげるように伝えています」

■現場を隅から隅まで把握していきたい

誰に聞いても出てくるのが「よく現場に出ている」という言葉。



「無理かもしれないけど、現場を隅から隅まで把握したい。それはここにあるよ、あそこの納まりがおかしいぞ、と言えるように。だから、現場の部下にも『ぼーっと歩くな。周りをちゃんと見て歩け』とよく言います。目的地だけを目指して歩いてしまいがちですけど、そこにたどり着く途中も周りを意識して見ておくことは現場を知ることにもなるし、色んなことも発見できる。仕事をする上でとても大切なことですから」

所長は絶対に現場を見ておかないといけない、というのが持論。事務作業が煮詰まると、現場に出て掃除をしたり片付けをする。「気分を変えた方が効率的なんです」

■工夫次第で快適な環境は提供できる

現場で働く職人さんたちに対しても気持ちよく働いてもらうための努力は惜しまない。

「職人さん用の休憩所を用意したり、テントを張ったり、最近では熱中症対策としてウォータークーラーと製氷機を導入しました」

しかし、そのためには経費もかかってくるのではないだろうか。「ちょっとした工夫でなんとでもなるんです。たとえば、片付けひとつとっても、業者を呼ばなければ費用が浮いてくるので、快適な環境を提供するために必要なことをしていけます。それで職人さんは気持ちよく働いてくれるし、通常の工期より早く仕上げられるかもしれない。考えて工夫すれば難しいことじゃないですよ」

■言葉ではなく示す姿勢から学んでほしい

「仕事も趣味のようなもの」その言葉に仕事への愛情を感じる。

「この仕事は好きじゃないとできない。それに、自分の描いた施工図がカタチになっていくのはおもしろいものです」

若かりし頃、自ら「やらせてほしい」と申し出て所長になったものの、やはり1年目、3年目、5年目、は悩んだという。それでも、「苦労が実ったときは楽しい」と笑う。今後、若い人材の育成も頭のなかにはあるはずだ。

「教育は大切なことだけど、それだけじゃない。まずは、本人のやる気。やる気がある者には仕事を任せられる。ただ実際は、不安ですけどね。任せる方も失敗した時の責任を持つ覚悟が必要ですから。でも、自分の現場を持たないと、経験できない苦労や悩み、それが実った時の喜びを味わうことはできません。上司も部下も、それぞれの立場において、いい意味での「開き直り」は必要だと

思います」

建築現場に携わって28年。「自分のやった現場は自分で面倒を見る」というモットーのもと、別の現場に携わっていても呼ばれれば飛んでいく。すべてにおいて、一番大切なのは、どれだけ気遣いができるか。

「人生1回、一生懸命やるしかない」

言葉で多くは語らない。自分の示す姿勢から学んでほしい、と願っている。



暑い夏に起こりやすい熱中症。対策の一環としてウォータークーラー(左)と製氷機(右)を現場に導入

STAFF'S
eye
on the spot

職人さんの目

親しみやすいけど細やかで厳しい
みんなに同じように接してくれる気遣いの人



型枠 工事
松原建設株式会社
松原 真午 様

柔らかい印象だけど固いというか…親しみやすいけど厳しい。見た目はおおらかそうに見えますが、意外と細やかでしっかりしてますし。誰に対しても同じように接してくれます。あとは、とにかくよく現場に出て率先して掃除とか片付けをしたり、先に先にきてばき動いている姿を見ると、自分たちももっと頑張ろうと思わされますね。

作業所の快適な環境づくりも行き届いています。休憩所をはじめ、 TENTを張ってくれたり、地べたで休憩していると椅子を持ってきてくれたり。最近では、至る所に熱中症(塩分補給)を置いてくれたり、製氷機やウォータークーラーも導入してくれて。気を遣って頂いているのを肌で感じるので、やる気が湧き、仕事がかどります。

部下の目

現場スタッフを本当に大事にしてくれるし、社内でも群を抜く「気配り」はすごい!



工務部
課長代理 古川 幸生

すごく細やかに物事を考えていて、見習うべきところは多いです。率先して現場内の掃除をしたり…所長がする前に僕らがしないといけないんですけどね。言葉でなく態度で示してくれる。周りへの「気配り」も抜群です。事務所にグラスやコースターがあるのは珍しいんですけど、これも所長のアイディア。他にも、工事で迷惑をかけて

いる周辺の飲食店さんにお客として頭を出したり。そういうことを率先して当たり前のようにやる、そういった面は会社で一番かもしれませんね。現場スタッフのことも大事にしてくれるし、尊敬します。

お客様の目 エンドユーザーにも愛される自分のポリシーを持った潔い人

和田興産株式会社 建築部建築課 課長 門田 一夫 様



やかに仕事をされますし、失敗は失敗として素直に認める潔さとか、何があっても最後は自分が責任を取るという姿勢を持っています。

10年以上前、あるマンションの竣工検査で初めて会ったときは、図太いおじさんだな、と(笑)。でも実際は、意外と繊細できめ細

ある現場で一緒になったとき…内覧会後に鍵を閉めてお引き渡しまで入らない「ゼロ手直しの部屋」というのがありますが、それを全部開けて点検、自分なりに納得しないところを直させている姿に「自分のポリシーを持っている人だな」と思いました。そういう人だからエンドユーザーにも好かれる。細やかな気遣いで相手に喜んでもらおうとしてるんですね。今後は、お酒もたばこもほどほどに、会社に迷惑かけないように身体を大事にしてほしいです(笑)

ワコーレKOBEBAY
ステーションスターズ



ワコーレ湾マンションギャラリー
TEL 0120-050-298

和田興産株式会社

〒650-0023
神戸市中央区栄町通4丁目2-13
TEL 078-361-5100(代表)
<http://www.wadakohtan.co.jp>

作業所一「長尾小学校校舎増築工事その2」

工務部次長 薬師寺 信二

CASE 2

意識をひとつにするために積極的に声をかけていく

神戸市と三田市との市境、閑静な住宅街のなかに佇む近代的な造りの長尾小学校。この小学校の「校舎増築工事」の現場所長に話を聞いた。



寡黙な佇まいと柔らかな笑顔。少ない言葉数のなかに現場の指揮官としての強さがうかがえる。29歳で所長となって早20年。現場に携わるうえで一番大事にしてきたことは？

「約束事です。お客様と当社との取り決め、工期を一番大事に考えています」

現在、携わっている「長尾小学校校舎増築工事」では、子どもたちが校舎の完成を待ちわびるなか、職人さんに気持ちよく働いてもらうために気をつけていることがある。

「今時、当たり前ではありますが、冷暖房完備の休憩室は用意します。また、私の想いと職人さんへの伝達に相違があったりすることもあるので、職長さんや職人さんたちに積極的に声をかけるなどコミュニケーションを大切に、気安くしゃべれる雰囲気を作るようにもしています。それによってこちら、工程や問題点、職人さんたちの健康状態などを把握することができますからね」

今回の現場では、授業を行いながらの工事ゆえの約束事を現場

全員に課している。

「敷地内で子どもたちが怪我をしたりすることがないように、安全にはいつも以上に気を遣い、毎朝口すっぱく指示しています。また、授業の妨げになったり、子どもたちの気が散ったりしないよう大声で話したり、ラジオをかけたたり、工事中の音をなるべく出さないように、ということにも気を配っています」

「不自由な環境で勉強をしている子どもたちに既存の校舎に負けないものを早く作ってあげたい」と話す。

最後に所長という仕事の醍醐味を聞いた。

「作り上げること。不特定多数の人の想いを組み込んで満足してもらうものをカタチにしていくことは大変だけど楽しいですよ」

わが子の寝顔を活力に今日も現場に立つ。



現場事務所の前に掲げられた掲示板には、様々な情報をはじめ、工事中の注意事項が所狭しと貼られている



職人さんの目

正確な答えと早い動き。
作業しやすい現場を作ってくれる



内装工事
株式会社毛利商会
職長 松原 光宏様

以前から何度か同じ現場でやってきているので、性格も言いたいことも言いたいわかってます(笑)。

とりあえず、仕事をばっばっばと進めていきますね。まあ、一言で表現するとせっかち、かな。たとえば、工程が1日早く終わったら、次からはそれを踏まえ1日減らして工程を組んでいくような形ですごくスピーディなのです。現場

が早く進むかどうかは監督次第なので、そういう意味でもすごく仕事がしやすい人ですよ。細かな納まりについても聞くとすぐに正確な答えをくれるし、動きが早い。これって、やりやすい現場作りには大事なことだと思いますよ。

部下には厳しいかもしれませんが、逆に職人には気を遣ってくれてるんじゃないですかね。

部下の目

「現場の顔」は普段の笑顔が嘘のように厳しい



工務部主任 北面忠則

すごく真面目な人だと思いますよ。現場に立つと厳しくなるので、たまにがつんと怒られますし。「おまえは何を見とんや！」って(笑)。普段のニコニコした笑顔が嘘のように、一步現場に入ると「現場の顔」に変わりますね。

ある意味、職人さんより頑固ですね(笑)



工務部主任 西原宏治

職人さんより頑固(笑)。でも、そういう面がないと個性豊かな職人さんをまとめることは難しいと思います。所長は原価・工程管理やお施主さんとの打合わせなど事務仕事に忙殺されるんですが、よく現場に出て動くんですよ。そうすると、私たちの立場がなくなるので大変なんですけどね(笑)。

CASE 3

作業所一「東灘区マンション大規模改修工事」
工務部 主任 真鍋 省吾

ひとつの考え方に固執せず 常に柔軟な対応を心がける

阪急岡本から徒歩7～8分。

山の斜面を背にそびえるマンションの大規模改修工事に携わる現場所長が語る。

入居者の生活を守りながらの工事進行で大切にしていること――



9年前に新築工事で所長を務めた後、近年は主に大規模改修工事を担当することが多い。新築と改修を経験した今、所長というものをどう捉えているのだろう。

「下についているときは主に自分の担当部分を見ていけばいいわけですが、自分の現場を持つと責任はすべて所長にかかってきます。そういう意味でプレッシャーや大変さはありますが、それ以上に自分で考え、自分の判断で仕事を進められる楽しさがあると思います」

改修工事では、入居者との対話が一番気を遣う。

「こちらの都合で一方向的に進めてしまうのは簡単ですが、トラブルの原因にもなります。ですから、やはり入居者の方を最優先に考えて進めるようにしています。また、住みながらの工事なので入居者の方に不便さを感じさせないよう、また出来るだけ負担をかけないよう工程を組み、作業を進めていくという意識は常に持っています」

また、入居者の方々に安心していただけるように、現場スタッフには「身だしなみ」や「元気で明るい挨拶」を徹底。「必要ないかな」

と思うようなことでも、掲示板を使って細めに広報をする。

改修工事は新築工事と違い、例えば仕上材を外してみないとわからない下地の不具合など、予期せぬことが多い。

「改修工事では臨機応変な対応が大切。ひとつの考え方に固執してしまうと予想外の状況に陥った時、対応が後手にまわってしまうので、考えられる多くのケースを想定しておく必要があります」

もちろんそれ故、職人さんとのコミュニケーションも密に図る。「新築・改修関係なく、様々な職種の職人さんの力があるからこそ建物は完成するのです。ですから、職人さんと同じ目線でコミュニケーションを図ることで、問題が起こった時に共に協力し、問題解決に向け足並みを揃えることができるのだと思います」

デスクワークより現場に出る方が楽しいし好きだと笑う。今後の夢を尋ねるとこんな答えが返ってきた。

「7階建て以上の新築建物に携わったことがないので、それ以上の…例えば10階とか、そんな建物を建ててみたいですね」

STAFF'S
eye
on the spot

「入居者の方にも好評な 日替わり掲示板！」

東灘区マンション大規模改修工事
バルコニー物干し予定表

階	1F	2F	3F	4F	5F	6F	7F	8F	9F	10F
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

『バルコニー物干し予定表』

生活しながらの工事で、洗濯を干していいか否かは入居者も気になる。工事によって変わる状況を、直接案内するとともに、予定表を掲示。毎日貼りかえている



『スタッフ紹介』

知らない人たちがマンション内にいる、というのは不安なもの。そこで、それぞれの工事従事者の写真を掲示、入居者の方に安心して預けるよう努めている

職人さんの目

自ら率先して掃除をしたり 仕事がしやすいように心遣いしてくれる



塗装工事
株式会社寺田塗装工業所
職長 林 成結 様

数年前に初めて一緒に仕事をしてからこの現場で3～4回目ですが、基本は真面目な人だと思います。初めて一緒になったときは、気難しそうな人だと思いましたが(笑)、話してみると全然そんなこともなく、回を重ねるごとにコミュニケーションも深まり、今では趣味の話なども含めよく話しをします。

初めての頃から変わりませんが、仕

事の段取りなんか僕らが働きやすいように工夫してくれたり、頻りに現場に出て掃除なんかよくしてくれたり、私たちが仕事をしやすいように「快適な環境づくり」に気を遣ってくれていると感じますね。ここは入居者の方と接することの多い現場ですが、入居者の方ともいい関係を築いていると思いますよ。



第4回 匠に聞く

造作大工

大垣林業株式会社
梅崎則好 様

ひとつの建物は、多くの職人力が集結して出来上がる。
そのなかで、住まう人の安全かつ快適な暮らしに直結する
重要な工程のひとつが、木工事だ。

室内を“暮らせる部屋”として作り上げていく、
木を扱うプロ「造作大工」さんの現場を訪れてみた…

「道具を通して養われる技」

“部屋”としての基盤を作る「造作大工」

あまり耳慣れない「造作大工」だが、一般的な大工さんと同じ木を扱うプロである。ただ、建物そのものに携わる「大工」と違い「造作大工」は“マンションの室内”の木工事を行う。床・壁・天井など、“部屋”として住むための基盤を作っていくのが仕事。住む人の安全・快適な暮らしに直結する重要な工程のひとつ、と言える。

今とは違う厳しい時代の職人修行

15歳のとき、弟子入りするため九州から単身神戸へやってきた梅崎さん。35年になる職人人生のきっかけはなんだったのだろうか。

「父親から『神戸で工務店やってる知り合いがいるから行くか?』と。就職も進学も何も考えていなかった時期で、自分自身どうしたらいいのかかわからず、「うん」と返事をしてしまったんですよ(笑)。木造への弟子入りや時代背景もあって、今では考えられないほど厳しかったです。職人気質な人も多かったですね。でも、「仕事を覚えるまでは辛抱しないと自分のためにならない」と。5年が過ぎたころ、やっと自信を感じられるようになりました」

昔の技術が、現代の道具や技術を活かす

造作大工にとって道具は欠かせない。道具があつてこそその仕事でもある。だからこそ、職人としていい仕事をするために大切なことを道具が教えてくれる。

「今は、昔ながらのカナヤノミ、ノコなどの道具を使うことが少なくなりました。効率を考えると電気工具やエア工具の方が有効なんです。それでも、自分の技術をより活かし、いい仕事をするためには、昔の道具の使い方や技術を習得することは大事です。たとえ、実際にはあまり使わなかったとしても、それを知っておくことは必要なことだと思います。それに、昔の道具はきちんと手入れをしながら使い込んでいくので、道具を大切にすること自然と養われていく。道具を大切にすることは、大工の仕事の基本ですからね」



正確な寸法をだすため、より一層の注意を払いながら作業を行う

無駄だと思えることもいずれ必要となる

職人の高齢化が進み、人材育成が急がれるなか、若い職人たちに伝えたいことがある。「たとえば、そのときは無駄だと思えることでも、「自分の技術を磨くため」という意識を持つことが大切です。今すぐではなくても、いずれ必要になってくる時がありますから。大工は、仕事を覚えて一人前になるまでに時間はかかりますが、いいものができたときの喜びやおもしろさを感じられる楽しい仕事。そういうものを感じながら仕事を好きになってほしいですね」



造作大工によって形が作られると、クロスや畳、建具などの装飾がなされ、室内が完成する

Gallery 2010

当社が施工させて頂きました建物の一部をご紹介します。



垂水中学校 耐震補強工事 発注者：神戸市 2010年1月
阪神淡路大震災以降、懸案となっていた学校校舎の耐震補強工事。子供達も安心して勉学に励むことができるようになりました。

**ワコーレ
神戸五宮 麗彩館**

発注者：
和田興産株式会社様
2010年2月



兵庫区祇園神社、東の閑静な住宅地に、さわやかな新しい風を呼び込んでいる、ワコーレ神戸五宮 麗彩館。



**エスティ・ロアール
神戸駅前**

発注者：株式会社 日昌様
2010年2月
神戸駅前という好立地。
ビジネス、学校、ショッピングも縦横無尽のグッドロケーション。



**ワコーレ
垂水狩口台エヴァージュ**

発注者：
和田興産株式会社様
2010年2月



眼下に明石海峡大橋を望む稀少な立地に佇むワコーレ垂水狩口台エヴァージュ。神戸の街に、また新シンボルを加える事ができました。



川西市で9月に開業する、内科・消化器外科医院。斬新なデザインが目を引く、シンボリックな建物となりました。

大西医院 発注者：大西 誠様 2010年7月

Information

社内ニュース

代表取締役社長 村上隆俊
黄綬褒章受章

今年の春の褒章において、当社社長・村上隆俊が黄綬褒章をいただくことができました。これは、社長自身はもとより、私共社員全員のよこびでもあります。



黄綬褒章は、「永年、第一線で業務に精励している者で、他の模範となる者」に授与されます。永くこの仕事を続けさせていただけたのは、お客様をはじめ、協力業者の皆様のおかげであると心より感謝しております。

兵庫県優秀施工者賞を受賞

去る2月5日、当社工務部課長 伊柳 浩が、兵庫県公館において平成 21 年度「兵庫県優秀施工者賞」をいただきました。

当人は入社以来 30 年の永きにわたり、建築工事に携わってきました。工事実績は 100 億円を超え、現場の作業環境改善や後進の指導、育成にも

熱心であり、建築工事の総合的管理能力を備えたものとして表彰されました。



「名谷」駅徒歩9分

家族の未来を育む、57区画のニュータウン。



和田興産×村上工務店による分譲住宅共同プロジェクト。

「ワコーレノイエ 須磨名谷」



モデルハウス公開中

お問い合わせ・資料の請求は「ワコーレノイエ須磨名谷」現地販売センター



0120-050-930

www.57noie.com

営業時間 AM10:00~PM8:00(水曜定休)

事業主・売主

和田興産株式会社

事業主・売主

株式会社 村上工務店

■全体概要●名称/ワコーレノイエ須磨名谷●所在地/神戸市須磨区竜が台1丁目以下未定(住居表示未実施地区)●交通/神戸市地下鉄西神・山手線「名谷」駅徒歩9分●地区画数/57区画●用途地域/第1種中高層住居専用地域●その他の地域地区等/第4種高度地区、法第22条指定区域、宅地造成工事規制区域●地目/宅地、雑種地●建ぺい率/60%●容積率200%●道路幅員/北側:約6.0m、南側:約18.0m●設備/電気:関西電力、ガス:大阪ガス、上水道:神戸市営水道、下水道:神戸市公共下水道、雑排水:神戸市公共下水道、雨水:側溝●私道負担/なし●自治会費(月額)1,700円●管理費(一括)10,000円●販売戸数/1戸(第2期)●敷地面積/153.67㎡●延床面積/109.74㎡●販売価格(外構工事費・消費税込)/5,180万円●間取り/4LDK●建物完成時期/完成済●入居時期/即入居可●構造/木造スレート瓦葺2階建●用途地域/第1種中高層住居専用地域●その他の地域地区等/第4種高度地区、法第22条指定区域、宅地造成工事規制区域●建ぺい率/60%●容積率/200%●建築確認番号/第NT-X09-10-1397号(平成21年10月2日)他、第NT-X10-10-0390号(平成22年3月23日)他、第NT-X10-10-0578号(平成22年4月16日)他●建築確認申請以外の申請許可/開発行為許可番号:第5950号(平成20年12月25日)、開発行為変更許可番号:第1053号(平成21年3月26日)●手付金等の保全措置/西日本住宅産業信用保証株式会社●権利形態/土地・建物・所有権●事業主(売主)和田興産株式会社国土交通大臣(1)第7158号(社)不動産協会会員(社)兵庫県宅地建物取引業協会会員(社)近畿地区不動産公正取引協議会加盟〒650-0023 神戸市中央区栄町通4丁目2-13TEL.078-361-1171●事業主(売主)/株式会社村上工務店兵庫県知事(1)第925号(社)兵庫県宅地建物取引業協会会員〒652-0815 神戸市兵庫区三川口町2丁目4-8 TEL.078-577-2031●販売提携(代理)/株式会社日本リスベスト兵庫県知事(2)第10844号(社)全日本不動産協会会員(社)近畿地区不動産公正取引協議会加盟〒650-0031 神戸市中央区東町123番地貿易ビル8F TEL.078-392-0223●設計・監理/株式会社ユニットシステム研究所●施工/津田産業株式会社●管理会社/株式会社日本ネットワークサービス●広告有効期限/平成22年8月末日